

一人は万人のために
万人は一人のために

生協の理念

わたり病院玄関に掲げてあります

ふくしま



発行所
福島医療生協

医療生協

2024年4月号 第444号
発行責任者 山口 裕
<http://www.watari-hp.jp/>

福島医療生活協同組合	TEL 024-522-1236	〒960-8141	福島市渡利字中江町66
医療生協わたり病院	TEL 024-521-2056	〒960-8141	福島市渡利字中江町34
生協いの診療所	TEL 024-562-4120	〒960-1301	福島市飯野町字後川27-2
医療生協わたり病院附属 ふれあいクリニックさくらみず	TEL 024-559-2664	〒960-0241	福島市笹谷字塗谷地20-1



健康チェックは 医療生協の本分!!

〜すぎのめスポーツの祭典〜
を支援する
福島医療生協の健康チェック

3月18日(月)、福島県青少年会館の体育館において、すぎのめスポーツの祭典が4年ぶりに開催されました。コロナ禍で出来なかった行事の復活です。杉妻学習センターの利用団体が対抗してポッチャ等4種目のニュースポーツに挑みました。利用団体は町内会・寿会・卓球クラブ・木彫りクラブ等々多岐にわたります。各団体の精銳が20チームで楽しみながら競い合いました。初めて挑戦するスポーツでしたが歓喜の声が飛び交いました。

福島医療生協も参加している 県北高齢期運動連絡会の働きかけが実り 川俣町の補聴器購入費助成が 決定しました!

川俣町では、聴力低下により日常生活に支障のある中等度難聴者に対し、2024年度より補聴器の購入に要した費用の一部を助成することになりました。日常生活の便宜を図るとともに、積極的な社会参加を促すことを目的に実施されます。

①対象者

- 1.川俣町に1年以上住所を有する満18歳以上の町民
- 2.治療により聴力改善が見込めない中等度難聴者(聴力レベル40db~70dbで通常の会話が聞きとりにくい)

②助成の内容

非課税世帯の町民	補聴器本体の購入費の2/3	上限 100,000円
課税世帯の町民	補聴器本体の購入費の1/2	上限 75,000円

※詳細は自治体へお問い合わせください

なりました。本領発揮です。総合診療科医師の片岡秀真先生や看護師の渡辺百合子さんの協力を得て、血圧測定・足指筋力測定等の健康チェックや健康相談会を行いました。

「医療生協の本分である健康へのサポートをこれからも続けていきます。のぼり旗を見かけたらお気軽に健康チェックをしてみてください。毎月第2火曜日に、コープ木田店で健康チェックを行っています。ぜひお立ち寄りください。」

※ベジチェック：手のひらで野菜の摂取量を推定できる機器

支援センターも参加し、ベジチェックや血管年齢を測定しました。参加者から、「楽しいスポーツと健康相談会で多くの方々に支えられていると実感しました。ありがとうございます。」とのうれしい感想をいただきました。



福島医療生協機関紙

福島医療生協の機関紙は、QRコードを読み取ることでホームページ上でもご覧いただけます。



組合員活動部LINE紹介

日々の活動、様々な情報を紹介しています。

友だち追加はこちらから



介護保険報酬改定について



社会福祉法人わたり福祉会
指定居宅介護支援事業所はなしのぶ
主任介護支援専門員 中村 暁

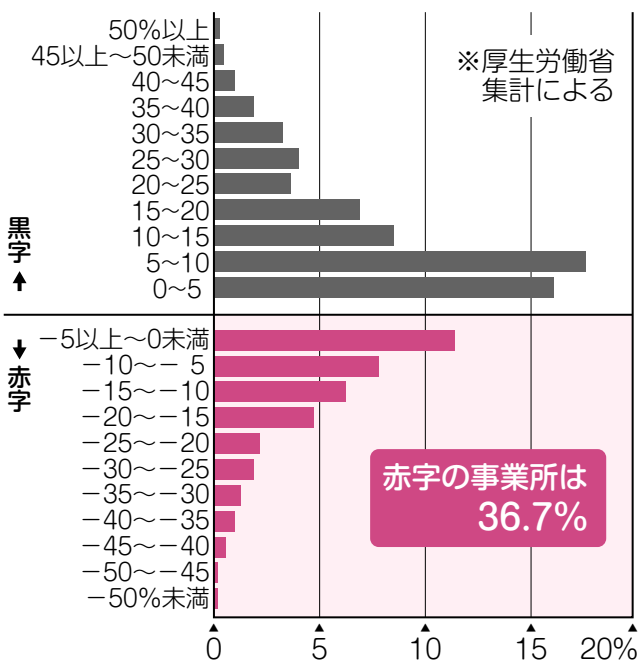
4月からの介護保険報酬改定では、全体としては1.59%のプラス改定となりました。しかし、国は、訪問介護については、他のサービスに比べて利益率が高いとし、高い加算率を設定していることを理由に、基本報酬を引き下げました。実際には、2022年度では改正前の最上位の加算を取得している事業所は、全体の30%、国が根拠とした訪問介護事業所の利益率の高さは、サービス付き高齢者向け住宅等の併設事業所の収益

率が高いことが要因として考えられます。一方、地域の中を一軒ずつ訪ねてケアを提供する訪問介護事業所の多くは、利益率が低い事業所である可能性があります。訪問介護事業所の36.7%が赤字経営でした。介護現場での人員不足は深刻であり、訪問介護員（ヘルパー）ではより一層深刻です。ヘルパーは、一人暮らしや高齢者のみ世帯が増える中で、在宅生活を支えるために必要不可欠です。当事業所で担当

している方の内、約3割の方が訪問介護を利用していません。食事や排せつの介助、掃除や買い物だけでなく、ご本人と一緒に、部屋の整理整頓や調理の支援をしているヘルパーもいます。それぞれの生活スタイルや住宅、個性に合わせた個別の支援を提供しています。介護支援専門員（ケアマネジャー）の毎月の訪問だけでは気づかない本人や介護者の些細な変化を、訪問介護事業所からの報告で知ることもあります。また、一人暮らしの方が住み慣れた自宅での最期を迎えることができるのもヘルパーのサービス提供があるからです。

今後、今回の改正の影響を受け、倒産や閉鎖をする中小の訪問介護事業所が増えるでしょう。サービスを提供する事業所が地域に無ければ、住み慣れたわが家ですらでも暮らしたいという高齢者の願いをかなえることは困難となります。介護報酬改定が、国が推し進めている地域包括ケアシステムとは逆行する改定となったことはとても残念です。国は今回の改正で見送られた「利用料2割負担の対象拡大」「ケアプランの有料化」

訪問介護事業所の利益率の分布 (2022年度)



「要介護1、2のサービスの除外し」については、2025年度に審議し、26年度の通常国会で介護保険法を改定、27年度の開始を想定しています。

これからの福島医療生協・ファルムプランと連携しながら、介護ウェーブ（介護保険制度改善のための署名活動）を継続し、活動を広めていきたいと思えます。そして、介護職員不足を解消する一助となるよう、私自身が日々の実践の中で感じている介護や福祉の仕事の魅力を発信していけるといいなと感じています。

福島県高齢者大会

in 須賀川

3月5日（火）須賀川文化センターにて第33回福島県高齢者大会が開催され、福島医療生協から34人が参加しました。

国民が安心して暮らせるための十分な社会保障の予算を立てる必要がある。あたかも高齢者ばかり優遇されているような情報が流れ、世代間の断絶を引き起こしている。高齢者の年金が下がり医療費の負担が増えれば、支える家族の負担も大きくなり、結果的にみんなの生活が苦しくなるのは目に見えている」と。参加者は大きくうなずいていました。

次回の県高齢者大会は、9月末に開催予定です。ぜひご参加ください。

第33回福島県高齢者大会 in 須賀川



3.11 追悼スタンディング

～東日本大震災を風化させない～

東日本大震災より13年目を迎えました。震災や原発事故による避難などで犠牲になられた方々のご冥福をお祈りし、またこのような悲劇を繰り返さないためにも原発ゼロへの想いを強く訴えました。ふれあいクリニックさくらみず前とわたり病院前にて、組合員・わたり福祉会・ファルムプラン諸団体あわせ約70名の参加でした。

職場紹介

生協いいの診療所

わたり病院の出城
松本丸

いいの診療所 事務長 西戸 晋

福島市の南東部に位置する生協いいの診療所は、わたり病院の正に出城です。城主の松本先生を柱として日々奮闘しています。

いいの診療所は地域密着型です。わたり病院と連携しながら、患者さんやご家族のみなさんに寄り添い、安心して暮らせるためのお手伝いをしています。

診療所の業務は多岐にわたり、一般診療・訪問診療・健診・発熱外来・コロナワクチン接種・通所リハビリの管理・院内の清掃等を全スタッフで行っています。スタッフの数は多くありませんが、みなで知恵を出し合い、効率よく業務を行っています。

す。また、組合員さんにご協力をいただいで診療所周辺の草刈りを行い、環境整備に努めています。



中央が松本所長

優秀賞



三輪 遥太さん
(伊達市立保原小学校1年生)

みんなの賞

最優秀賞



長峯 寛汰さん
(伊達市立掛田小学校3年生)

医療生協わたり病院院長賞

福島医療生協から10作品をエントリーし、2作品が「最優秀賞」と「優秀賞」に選ばれました。最優秀賞は、2024年世界禁煙デーのポスターに起用されます。3/13(水)橋夫紀子理事から入賞した児童へ、表彰状と副賞が手渡されました。

医療福祉生協連2024年WHO5・31
世界禁煙デーポスターコンクール

表彰報告

3月6日(水)クリニックさくらみずで桜の樹の植樹祭をしました。

クリニックさくらみずが建つ以前よりあった桜の古木が枯れてしまい、このたび新たに陽光という品種の桜の樹を植えました。

花芽が少しあり春になるのが楽しみです。



植樹祭

憲法9条学習会のご案内

日時：2024年4月20日(土)
場所：とうほうみんなの文化センター
申込：福島医療生協組合員活動部

52211236 (4月13日締切)

主催：福島医療生協 理事会 社保平和委員会
「二つの戦争 (ウクライナ戦争・パレスチナの戦争) —その内容の深刻さと解決の困難さを考える—」
日時：2024年4月20日(土) 10時00分～12時00分
場所：とうほうみんなの文化センター (福島県文化センター)
申込み：福島医療生協 組合員活動部 (024-522-1236)
開場：2024年4月13日(土)
講師：伊藤 昌太 先生 (元福島大学教授)
福島医療生協 組合員活動部 024-522-1236 Fax 024-521-3475

気になる木シリーズ⑬

医王寺のシラカシ

飯坂支部 佐藤 仁子



所在地/福島市飯野町平野寺前9

古びた山門（江戸時代後期建立。屋根部分は現在瓦葺きだが、元はこば葺屋根）を入るとすぐ右手の「医王寺のシラカシ」が参拝者を迎えてくれます。

このシラカシは寛永年間（1624-1644）の医王寺の再建時に植えられました。樹齢およそ300年。常緑樹で1年中艶のある緑色の葉を繁らせています。大木の根元は苔が生え、見上げると上部の幹の一部が金属板で覆われ樹木医によって手当されています。太さは根回り9.45m、樹高25m、樹下の陰面積は96㎡。東北地方では気候の関係上、あまり大木は見られませんが、稀にみる巨樹で、学術研究の資料及び福島市の自然を記念

するに相應しい物として市の天然記念物に指定されています。根元の周りには柵で囲まれ、人に踏みつけられて痛まないよう大切に守られています。

医王寺は、春には桜・椿、初夏には参道の両側に紫陽花、左手奥には中尊寺の蓮が沼一面に咲きます。冬の参道の雪景色も趣があり、格別です。どうぞ参拝にいらしてください。

お年玉プレゼント当選者決定!

新年号の絵本プレゼント企画に、たくさんのご応募をいただきありがとうございました。当選された5名の方に絵本をお送りいたしました。来年もプレゼント企画を考案中ですので、奮ってご応募ください。

無料 法律相談会についてのご案内

- 日時/毎月第2木曜日 13時30分から15時30分 (日時は変更になる場合があります)
 - 場所/福島医療生協わたり病院内 TEL 522-1236
 - 相談員/あぶくま法律事務所弁護士
- ・対象は福島医療生協の組合員(家族組合員不可)
 ・申込みはお電話にて予約(最長2ヶ月先までの予約になります)
 ※ご相談枠に限りがあり、ご相談回数は1人1回までとさせていただきます。引き続きご相談希望の際は、直接あぶくま法律事務所にご相談ください。(有料)

ちょっと/

おすすめの本



きょうの猫村さん 出版社:マガジンハウス

ほしよりこ

組合員活動部 泉 敦子

主役は猫村ねこ4歳。親猫とはぐれ迷子だった頃にぼっちゃんに拾われたが、ぼっちゃんの両親の離婚により、離ればなれに。再会を夢見て村田家政婦紹介所に勤務し、現在は犬神家に奉公している。

ぼっちゃんからもらった大切なピンクのエプロンをつけて、人情ドラマの主題歌を歌いながら仕事に励む姿を見ていると、いつの間

にか穏やかな気持ちになれます。犬神家をはじめとする、人間たちとのなんとも複雑な関係もなかなか見ごたえがあります。

家事はなんでも器用にこなす猫村さんですが、エプロンの紐がいつも縦結びになってしまう一面もあり、可愛らしい後ろ姿も魅力のひとつです。



すしおレシピ

＼サクラエビの風味がアクセント。/ 春キャベツのサクラエビいため



材料 (1人分)

- キャベツ …………… 1枚(60g)
- サクラエビ …………… 乾2g
- ごま油 …………… 小さじ2
- 酒 …………… 小さじ1
- しょうゆ …… 小さじ1/4

作り方

- 1 キャベツは3cm長さの太めのせん切りにする。
- 2 フライパンに油を熱し、1を入れて1分ほどいためる。サクラエビを加え、aをふっていため合わせる。

1人分95kcal



機関紙モニター 一般募集

機関紙モニターのみなさん、いつも機関紙編集委員会に貴重なご意見・ご感想ありがとうございます。

2024年4月から、機関紙モニターを募集します。

ぜひ貴重なご意見・ご感想をお寄せください。年に5回感想をお寄せいただいた方には粗品をプレゼントいたします。

お葉書またはFAXにて、①氏名・住所 ②よかった記事

③載せてほしい記事 ④感想 ⑤その他 を記載し下記までお送りください。

なお、いただいた情報は機関紙作成目的以外には使用いたしません。

応募先

住所/〒960-8141 福島市渡利字中江町66
 福島医療生活協同組合 機関紙編集委員会行
 FAX/521-3475